

はじめに

首都大学東京 副学長・大学教育センター長・FD 委員会委員長



山下 英明

近年、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）の発展、ビッグデータを利用した技術革新などの「第4次産業革命」により、これまでに経験のないスピードで産業や社会の構造変化が起こっています。こうした背景の下、高等教育機関には、新たな知識・技能を習得するだけでなく、学んだ知識・技能を実践・応用する力、さらには自ら問題の発見・解決に取り組む力を育成する役割が求められています。本学においても、今年度は第3期中期計画の初年度として、カリキュラム・マップの策定と公表、アクティブ・ラーニングの導入推進、共通の成績評価基準の実施などに取組んできました。特にFD委員会では、今年度のテーマを「主体的に考える力を育成する仕組み～アクティブ・ラーニングの推進～」とし、全学的な二つのセミナーを開催するのみでなく、新たに研修機会を増やし、アクティブ・ラーニングの実施状況についても全学調査を行いました。

まず全学的なFDセミナーでは「アクティブ・ラーニングにおける反転授業とeラーニング教材の活用」と題して手法紹介に主眼をおき開催しました。本学のeラーニングシステム「kibaco（キバコ）」の機能を藤吉正明氏（学術情報基盤センター）に紹介いただき、次にkibacoを活用した各授業の実践例を本学教員に発表いただきました。伏木田稚子氏（大学教育センター）は学生の関与を促すブレンド型授業のデザイン、山登正文氏（都市環境学部）はWEBテストによる授業外学修時間の確保、畠山久氏（学術情報基盤センター）は反転授業について課題も交えて紹介いただきました。お三方ともkibacoが持つ機能を効果的に活用されており、授業外学修時間を適切に確保する非常に工夫された取組でした。その後、基調講演として山梨大学教育国際化推進機構大学教育センターのセンター長 堀雅典氏に「学生の主体的・協調的な学びをもたらす反転授業～山梨大学の事例～」をテーマに講演いただきました。大事なのは反転授業の実施そのものではなく、どのように授業を設計するのかであり、前提となる知識、到達目標、教授内容を分析することが重要である、とのをお話いただきました。

もう一つの全学セミナーであるFD・SDセミナーでは「教職協働による大学改革の推進～ビジョンからアクションへ～」をテーマに開催し、東京工業大学から副学長（教育運営担当）水本哲弥氏と学務部学生支援課長 堤田直子氏を、また早稲田大学理工学術院統合事務・技術センターのセンター長兼事務部長 井上文人氏をお招きし、それぞれの大学改革におけるご経験を講演いただきました。大学改革のビジョンに基づきどのようなアクションを実施されたのか、改革に伴う課題や障害をどのように乗り越えたのか、教員の視点、職員の視点それぞれからお話いただきました。本学も教育研究組織の再編成を間近に控える中、教職員一丸となって前進するためにも、本学独自のビジョンを掲げる必要性を感じました。

このほかにも、今年は大学教育センターが教育改革推進事業の取組として始めた「実際に活用できるアクティブ・ラーニング手法紹介セミナー」にFD委員会も共催として加わり、学内外の教員を講師として全5回を開催しました。さらに初めての全学的な「アクティブ・ラーニング実施状況アンケート調査」を実施し、本学の授業におけるアクティブ・ラーニング実施の有無、用いられている手法、各授業担当者が感じる効果などを調査しました。授業担当者の具体的な悩み、意見に対する本学FD委員のコメントも併せて「FD委員会活動記録」に掲載しております。

FD委員会では、教員を対象とした各種研修の提供、全学共通科目の授業改善アンケートの実施、教育補助者となる学生のためのTA研修など、全学を上げた授業改善をサポートする体制を整えております。今後も、個々の授業に合った「主体的に考える力を育成する仕組み」が選択できる情報提供や機会を企画したいと考えております。（首都大学東京FD委員会HPも是非ご覧ください：<http://www.comp.tmu.ac.jp/FD/>）

クロスロード第 17 号

目 次

はじめに

I. 巻頭特集 FDセミナー記録

- e ラーニングシステム kibaco の紹介 4
学術情報基盤センター 准教授 藤吉 正明
- 学内事例報告「e ラーニング教材を基にした各授業での実践」 6
 - ①「ブレンド型学習による『情報リテラシー実践』のデザイン
－学生の関与を促す kibaco の活用例－」
大学教育センター 准教授 伏木田 稚子
 - ②「kibaco を利用した単位実質化の取り組み」
都市環境学部 分子応用化学コース 准教授 山登 正文
 - ③「kibaco を用いた反転授業の実践事例と課題」
学術情報基盤センター 助教 島山 久
- 基調講演 13
「学生の主体的・協調的な学びをもたらす反転授業～山梨大学の事例～」
山梨大学 教育国際化推進機構 大学教育センター センター長 埴 雅典

II. セミナー・研修開催報告

FD・SDセミナー記録

- 外部講師講演① 24
「東京工業大学の教育改革を実現した教職協働」
東京工業大学 副学長（教育運営担当） 水本 哲弥
東京工業大学 学務部学生支援課長 堤田 直子
- 外部講師講演② 30
「『Waseda Vision 150』教職協働のアクションプラン」
早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター センター長兼事務部長 井上 文人
- 学内教職員事例発表 34
「ダイバーシティ推進への取組事例 －ダイバーシティ推進室の活動－」
首都大学東京 ダイバーシティ推進室 特任研究員 藤山 新
首都大学東京 ダイバーシティ推進室 特任研究員 横山 正見
首都大学東京管理部 学長室長 小川 仁
- パネルディスカッション 37
「教職協働による大学改革の推進」
- 研修開催報告 40

III. 授業改善アンケート実施報告

- 授業改善アンケート実施報告 45

IV. 活動報告

- 部局FD活動報告 61
- FD委員会活動記録 71
 - アクティブ・ラーニング実施状況アンケート調査報告 73